

単元名 「みらいにのこそう 水辺のいきものたち」(70時間扱い)

1 単元の構想

面瀬川には、ゴリやヨシノボリなどの淡水魚をはじめ、ハグロトンボやオニヤンマのヤゴなど、水辺に生きる多様な生き物が生息している。ウツミセミカジカのように県内の準絶滅危惧種に指定されている魚もいる。このように、面瀬川やその周辺の水辺環境は、これまで大きな変化もなく維持されてきた。しかし、ここ数年、田んぼが埋め立てられ宅地化するなど、学校周辺の水辺環境は急速に変わってきている。特に、震災後は、高台の宅地造成が進んでおり面瀬川沿いにも水産加工場や集合住宅が建ちはじめている。よって、このまま面瀬川周辺の水辺の環境について何も考えずにいけば、これまで維持されてきた面瀬川周辺の水辺環境への影響は避けられないことは予想が立つところである。

このようなことから、まず児童には導入で、面瀬川や学校周辺の水辺環境の変化を捉えさせ、これまで維持されてきた面瀬の水辺環境についての課題意識をもたせたい。探究では、水辺に生息する生き物を調査したり、校庭内にミニビオトープを作って水辺環境を考える活動を行ったりしながら、今の面瀬の水辺環境を維持し、水辺のいきものたちを未来に残すために、自分たちに何ができるかを考えさせたい。まとめでは、学習してわき出た自分たちの思いや考えを発信させ、身近な水辺環境と自分たちの生活とのつながりを見つめ直したり、水辺環境を守るために、自分たちができることを考えて実践したりさせたい。

2 単元のねらい

面瀬川周辺の水辺環境の移り変わりや生息する生き物の観察や調査を通して、水辺環境の変化と生き物のつながりを考えさせる。また、ビオトープを作ったり、観察したりする活動を通して、水辺環境と自分たちの生活とのつながりを見つめ直し、水辺環境を守るために、自分たちができることを考え実践しようとする態度を育む。

3 身に付けさせたい力

- (1) 学ぶ意欲・・・面瀬川周辺の水辺環境のよさや問題に目を向けて課題を設定し、課題の解決に向けて見通しをもって友達と協力し合い、粘り強く課題を追究する。また、生活の在り方を見つめ直し、自分にできることを考え進んで発信しようとする。
- (2) 探究する力・・・面瀬川周辺の水辺環境の移り変わりから、水辺環境に関する課題を見出し、友達と協力し合いながら目的をもって情報を集めたり、調べた結果を比較・関連付けて整理・分析したりして多面的・総合的に課題を探究し、分かったことや考えたことを目的に合わせて表現したり、伝え合ったりして考えを深める。
- (3) 活用する力・・・追究して分かったことや考えたことを、国語科や他教科の言語活動で身に付けた言語力を活用し、まとめや表現に生かすことができる。
- (4) 気付く力・・・面瀬川などの水辺環境が、自分たちの生活のしかたとつながっていることに気付くことができる。

4 評価規準

【関心・意欲・態度】

- 面瀬川周辺の水辺環境の移り変わりや生息する生き物の観察や調査を通して、地域の水辺環境のよさや問題に目を向け課題を設定し、その解決に向けて友達と協力して情報を集めたり整理したり、分かったことや考えたことをまとめ目的に応じて表現するなど、最後まで粘り強く課題を追究することができる。また、生活の在り方を見直し、水辺環境を守るためにできることを考え、進んで発信しようとする。

【思考・判断・表現】

- 学校周辺の水辺環境の移り変わりについて取材したり、面瀬川に生息する魚を中心とする生き物を観察する活動を通して、水辺環境に関する意味ある課題を設定し、課題解決に向けて、目的をもって情報を収集したり、取り出した情報を比較・関連付けて整理・分析し、水辺にすむ生き物と水辺環境のつながりや、水辺環境と人々の生活とのかかわりを考え、自分が伝えたいことを言語を用いて表現することができる。

【技能】

- 各教科で身に付けた知識や技能の活用を図りながら、水辺環境に関わる必要な情報を目的に合わせて収集し、必要な情報を取り出しグラフや表、図などを用いて整理したり、考えたことを写真等の資料を用いてレポートや新聞等で表現することができる。

【気付き】

- 水辺環境は、自分たちの生活と深く関わっていることや生きものの命を未来につなぐためには、面瀬川や学校周辺の水辺の環境を維持していくことが大切であることに気付くことができる。

5 ESDの視点として重視する価値と培いたい資質・能力

【重視する価値】

- ア 人権の尊重・・・一人一人の人権を大切にし、尊重し合うことが大事だという価値
- イ 共存・共生・・・人は自然の一部であり、いのちを大切にし、自然と共に生きることが大事という価値
- ウ 平和・希望・・・地域社会の一員として、だれもが安心してくらせる明るい地域社会をつくることが大事だという価値
- エ 多様文化の尊重・・・多様な文化を尊重し、互いに協力し合って生き抜くことが大事だという価値

【培いたい資質・能力】

- ① 批判的に考える力…他者の意見や情報をよく検討・理解して採り入れ、積極的・発展的に考え、よりよい解決策を見いだす力
- ② 見通しをもって計画を立てる力…見通しや目的意識、他者意識をもって計画を立てる力
- ③ 多面的・総合的に考える力…様々なものごとを関連付けて考える力
- ④ 気持ちや考えを表現する力…自分の考えを簡潔に分かりやすくまとめ伝える力
- ⑤ 他者と協力する態度…多様な価値を認め相手の立場に立って考え、協力して行動しようとする態度
- ⑥ つながりを尊重し感謝する態度…自分が様々なものごととつながっていることに関心をもち、感謝の気持ちをもって生活しようとする態度
- ⑦ 進んで行動する態度…自分の言動に責任をもち、みんなのために進んで行動しようとする態度

6 単元の計画

月	段階	主な学習活動	時間	学習のねらい	○主な言語活動 ※書く活動 【 】 教科との関連	連携・活用	主な評価規準
4	つかむ・見通す 課題設定・計画	○ガイダンス さあはじめよう！ 「おもせっ子タイム」	1	・総合的な学習の内容を知る。 ・学習の進め方を知る。			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">どうなるの！おもせの水辺</div> (1) 面瀬川や学校周辺の水辺にはどのようないきものがあるのか話し合う。 (2) 祖父母の幼少の頃の面瀬川の様子や30年前の学校周辺の様子を探り、感じたことを話し合う。 (3) 学校周辺の様子や面瀬川の様子を観察し、気付いたことや考えたことを話し合う。 (4) これまでの活動をふり返って水辺環境についての思いを出しあって課題を決める。 ① これまでの活動からわき出た思いをカードに書き出す。 ② 思いを発表し合い課題設定し、活動テーマを決める <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">みらいにのこそう！ 水辺のいきものたち</div> (5) 課題を解決するために、探りたいことや伝えたいことなどを考え、計画を立てる。 ① 探りたいことや伝えたいことなどを書き出す。 ② 書き出したことを話し合っ整理し、計画を立てる。	9	(1) 面瀬川や水田などの水辺には、どんないきものが見られるかを思い出しながら、水辺のいきものに興味・関心をもつことができる。 (1) 面瀬川周辺や学校周辺の水辺環境の移り変わりに気付き、面瀬の水辺環境への課題意識をもつことができる。 (3) 面瀬の水辺環境をずっと守っていききたいという思いをもつことができる。 (2) 面瀬の水辺環境に対する思いを出しあって課題を設定し活動テーマを決めることができる。	○体験を思い出して話し合う ※感じたことを「総合ノート」に書く ○感じたことや思いを話し合う ※感じたことを「総合ノート」に書く ○観察し記録する ※観察記録を「観察シート」に書く ○気付きや考えたことを話し合う ※考えたことを「総合ノート」に書く ○水辺環境への思いを話し合う ※自分の思いをカードに書き出す	・前もって「祖母や地域の方々」取材する	【気付き】 ・学校周辺の水辺環境が変化していることに気付くことができる。 【技能】 ・正しく観察し整理して記録することができる。 【技能】 ・自分の思いや考えをカードに書き出すことができる。 【関心・意欲・態度】 ・水辺の環境の変化を感じ取り水辺の環境に興味・関心をもって課題を設定することができる。 【関心・意欲・態度】 ・面瀬の水辺環境を維持し、未来につなげるために、探りたいことや伝えたいことなどを進んで考え、計画を立てることができる。

水辺のいきものちょうさにでかけよう！

1 1

- (1) 校地内の清水が湧き出る側溝のいきものを観察する。
①どんな所に、どんな水辺のいきものがいたのかを観察しながら、校地内の清水が湧き出る側溝のいきものを捕獲する。
②捕獲したいきものを数日飼って名前を調べたり、観察したりする。
③見つかった場所や見つかったいきもの名前、気がついたことなどの記録を整理する。
- (2) 面瀬川のいきものを調査する。
①どんな所に、どんな水辺のいきものがいたのかを観察しながら、観察に必要ないきものを選択し、捕獲する。
②捕獲したいきものを数日飼って名前を調べたり、観察しているす。
③見つかった場所や見つかったいきもの名前、気がついたことなどの記録を整理する。
- (3) 見つけた生きものについて分かったこと、気付いたことなどを伝え合う。
- (4) 水辺環境の悪化によって、絶滅したいいきがいることや自分たちが捕まえたいいきものの中には、貴重ないきものがあることを知る。
・ウツセミカジカ(準絶滅危惧種)
・コオイムシなど

(3)

- ・校地内の清水が湧き出る側溝に、どんな水生昆虫が集まっているのかを観察し、記録することができる。

(5)

- ・面瀬川にどんな水生昆虫が集まっているのかを観察し、記録する。

(1)

- ・身の回りの水辺には、魚や水生昆虫など、多様ないきものが生息していることに気付くことができる。

(1)

- ・見つけた生きものの中には、絶滅危惧に指定されたいいきものがあることに気付くことができる。

○観察し記録する

【国語「かんさつしたことを書こう」】

- ・見たことを正確に書く
- ・観察したことを整理して書く
- ・観察して分かったことや思ったことを書く

○観察し記録する

【国語「かんさつしたことを書こう」】

- ・見たことを正確に書く
- ・観察したことを整理して書く
- ・観察して分かったことや思ったことを書く

○気付いたことを伝え合う

※大事なことをメモする

○水辺環境と絶滅したいいきものについての話を聞く

※大事なことをメモする

※感じたことを書く

・宮城教育大学
准教授棟方先生

【技能】

- ・正しく観察したことを整理し、分かったことや思ったことなどを記録することができる。

【技能】

- ・正しく観察したことを整理し、分かったことや思ったことなどを記録することができる。

【気付き】

- ・身の回りの水辺には、魚や水生昆虫など、多様ないきものが生息していることに気付き、伝え合うことができる。

【気付き】

- ・環境の変化によって絶滅したり、絶滅しそう水辺のいきものがあることに気付き書くことができる。

	<p>(5) これまで活動してたことから思ったことや考えたことを伝え合い、今の面瀬の水辺環境を維持し、いつまでもいきものがすみ続ける水辺環境はどあるべきか考える。</p>	(1)	<p>・今の面瀬の水辺環境を維持することの大切さを実感し、水辺環境を守ろうとする思いをもち、次の活動への意欲をもつことができる。</p>	<p>○思いや考えを伝え合う ※思ったことや考えたことを書き出す</p>		<p>【関心・意欲・態度】 ・水辺環境を守ろうとする思いをもち、ビオトープをつくる活動への意欲をもつことができる。</p>
<p>つかむ・見通す 課題設定・計画 探究する 情報収集</p>	<p>校庭にビオトープをつくって、水辺のいきものすみかをつくらう。</p> <p>(1) ゲストティーチャーから、「水辺のいきものにとってのすみかを考える」をテーマにお話を聞く。</p> <p>(2) (1)の話し合いから、どのようなビオトープがいきものにとってよいすみかになるかグループで話し合い、全体でビオトープの構想を練る。</p> <p>(3) ゲストティーチャーから、自分たちが考えたビオトープ構想について評価していただき、構想を見直す。</p> <p>(4) みんなで考えたビオトープ構想に基づき、校庭にビオトープをつくる。 ①決めた場所に穴を掘る ②防水シートを敷く ③石や水草を配置する ④わき水をひく ⑤ビオトープの名前をつける ⑥完成式をする ⑦これからの観察を確認する</p>	8	<p>(1) 自分たちが考える水辺のいきものすみかについての考えと、専門家の先生の話と比較し、水辺のいきものにとってのすみかはどうあるべきかを考えることができる。</p> <p>(2) グループや全体でビオトープの構想を練り、水辺のいきものにとってよいすみかはどうあるべきかを考えることができる。</p> <p>(2) 専門家の先生の評価を受けて、ビオトープ構想を見直すことができる。</p> <p>(3) みんなで協力し、ビオトープを作ることができる。</p>	<p>○ゲストティーチャーの話を聞く ※大事なことをメモする</p> <p>○グループで話し合う ※考えたことをカードに書き出す</p> <p>○グループで話し合っ構想を見直す ※修正する箇所を朱書きする</p> <p>○話し合いながらビオトープをつくる ※構想図をかく ※ビオトープの名前を考えて書く</p>	<p>・宮城教育大学 准教授棟方先生</p>	<p>【思考・判断・表現】 ・いきものにとってよい水辺環境について、これまでの知識や体験と関連付けて考え、考えたことをカード等に記載することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・専門の先生の話聞き、ビオトープの構想を練り直すことができる。</p> <p>【関心・意欲・態度】 ・いきものにとってのすみかをイメージしながら友達と協力して進んでビオトープをつくることことができる。</p>

夏 休 み	整 理 ・ 分 析)	※ ビオトープにどのような生き物が集まるか継続して観察し記録をとる。	課外活動		※観察記録を継続して書く 【国語「かんさつしたことを書こう」】		
		8 ・ 9	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ビオトープから見えてきた水辺かんきょうを考えよう。 </div> <p>(1) ビオトープに集まっているいきものを観察する。 ① どんないきものが集まっているか予想し話し合う。 ② ビオトープの調査し、記録をとる。 (2) ビオトープの調査を通して思ったことや考えたことを伝え合う。</p>	5	<p>(1) ・ビオトープに集まったいきもの予想を立てて観察し、記録をとることができる。</p> <p>(2) ・水辺環境とのつながりを考えることができる。</p>	<p>○観察し記録する 【国語「かんさつしたことを書こう」】</p> <p>・見たことを正確に書く ・観察したことを整理して書く ・観察して分かったことや思ったことを書く</p> <p>○分かったことや気付いたことを伝え合う。</p>	
11	つ か む ・ 見 通 す	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> おもせ水辺のいきものフォトブックをつくろう。 </div> <p>(1) フォトブックについて知る。 (2) テーマを確認し、どんな思いを伝えたいか話し合う。 (3) 思いを伝えるためのストーリーとページ数を考え決める。 (4) 同じ思いや考えの友達と、グループを作る。(フォトブック1, 2ページの場面を担当する。) (5) グループ毎に編集会議を開き計画を立てる。</p>	19	<p>(1) ・フォトブックにまとめる目的と作り方を理解することができる。</p> <p>(1) ・伝えたいこと思いをもつことができる。</p> <p>(2) ・大まかな内容を話し合い、見通しをもつことができる。</p> <p>(1) ・思いを共有してグループをつくり協力しようとする気持ちをもつことができる。</p> <p>・フォトブックを作る目的を考え、友達と協力して計画を立てることができる。</p>	<p>○自分の考えを伝え合う ※思いを書き出す</p> <p>○編集会議で話し合う ※見通したことを整理して書く</p>		<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・フォトブックを作る目的と作り方を理解し、水辺の環境について観察してきたことを伝えたいという意欲をもつことができる。</p>

<p>12</p> <p>探究する</p> <p>まとめ・伝え合う</p>	<p>①自分たちの思いを伝えるために、担当したページの内容や構成を話し合う。</p> <p>②レイアウトや素材、役割分担などを決める。</p> <p>(5) 編集計画に沿って取材をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの観察記録や感想, 写真などの資料を集める。 ・地域の人にインタビューする。 <p>(6) グループ毎に編集会議を開き、フォトブックの担当ページの原稿を作る。</p> <p>①集めた情報を整理・分析する。</p> <p>②見る人やフォトブックで伝えたいことを考えながら、写真を仮貼りしたり、タイトルや伝えたいことばを入れたりしながら構成を考える。</p> <p>(7) できあがった原稿を全体で見合って、意見交流する。</p> <p>(11) 全体で話し合った結果を基に、グループ毎に原稿を校正する。</p> <p>※ 児童の原稿を基に、編集ソフトを使ってデジタル化し、編集会社に発注する。(担任)</p>	<p>(4)</p> <p>(5)</p> <p>(2)</p> <p>(1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューしたり、写真をとったりなど、友達と協力して必要な情報を集めることができる。 ・自分たちが伝えようとしていることと比べながら、写真や資料を整理し、見る人のことを意識してページの構成を考えることができる。 ・ ・自分たちが伝えようとしている内容になっているかを考え、意見を述べることができる。 ・全体で検討した結果を理解し、友達と協力して原稿を校正できる。 	<p>○取材する</p> <p>※取材することを書き出す</p> <p>※聞き取ったことをメモする</p> <p>○集めた情報を整理・分析する</p> <p>※必要なこと書き出し整理する</p> <p>※大事なキーワードや説明を書き出す</p> <p>※タイトルを考えて書く</p> <p>※伝えたいことや説明を書く</p> <p>○意見交流する</p> <p>※聞いたことをメモする</p> <p>○評価・改善する</p> <p>※修正して書く</p>	<p>www.photoback.jp</p>	<p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせて取材をすることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて、目的をもって情報を収集したり、取り出した情報を比較・関連付けて整理・分析し、水辺にすむ生き物と水辺環境のつながりや、水辺環境と人々の生活とのかかわりを考え、自分が伝えたいことを言語を用いて表現することができる。
---------------------------------------	---	---	---	---	-------------------------	--

<p>1 2 3</p>	<p>つかむ・見通す 探究する まとめ・伝え合う</p>	<p>「みらいにのこそう、水辺のいきもの」発表会を開こう</p> <p>(1) 完成した「フォトブック」をみんなで見合い感想を交流する。</p> <p>(2) 地域の方や保護者の方を招いて、学習の成果を発表しよう。 ①計画する。 ②協力して準備する。 ③練習・リハーサルをする。 ④発表会をし、参観した方々から感想や意見をいただく。 ⑤水辺のいきものを未来に残すために、水辺環境を守るための大切さを発信しよう。</p> <p>(3) 水辺の環境を守り、未来に水辺のいきものを残していくためにできることを考え、実践する。 例) ポスターをつくり呼びかける 看板を作って立てる 意見文を書く など</p> <p>(4) 1年間の活動を振り返ってまとめよう。</p>	<p>17</p> <p>(1)</p> <p>(10)</p> <p>(5)</p> <p>(1)</p>	<p>・自分たちが伝えたい内容になっているかや友達と協力して完成させたことなど考えながら感想を述べることができる。</p> <p>・自分たちの思いをもって伝えたり、参観者と意見交流することで、思いや考えを深めたり、広げたりできる。</p> <p>・水辺の環境への思いをもって表現することができる。</p> <p>・「楽しかった」「力がついた」などの有用感、達成感、充実感を味わい、次の活動への意欲をもつことができる。</p>	<p>○感想交流する ※感想を書く</p> <p>○発表会・感想交流会をする ※内容を見通して書く</p> <p>※感想交流し広げた考えを書く</p> <p>○できることを考え討論する ※考えたことを書く ※意見文を書く</p> <p>○まとめ感想を書く ※一年間のまとめを書く</p>	<p>・保護者や地域の方々、お世話になった方々</p>	<p>【関心・意欲・表現】</p> <p>・水辺環境の移り変わりや生息する生き物の観察に取り組んできた成果を、目的を考えて友達と協力して発信できる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・生活の在り方を見直し、水辺環境を守るためにできることを考え、進んで発信することができる。</p> <p>【気付き】</p> <p>・一年間の取り組んできた成果や成長を実感することができる。</p>
----------------------	--------------------------------------	--	--	--	---	-----------------------------	---